

窒素酸化物

Nitric oxide

NO_x

(注) 1～6の参考事項は一酸化炭素(NO)について示した。二酸化炭素(NO₂)についてはp.132に示す。

1. 別名

2. 性質

気体 無色 無臭

分子量； 30.01 比重； 1.03(気体)

沸点； - 151

溶解性； 微(0 7.34ml/100g水)

許容濃度； 日本 - ppm

米国25ppm(TWA)

3. 危険性・有害性

可燃性・爆発性； 水素と爆発的に反応する。

人体への影響； 空気中では二酸化窒素と四酸化二窒素の混合気に急激に変わる。混合組成ガスでは5ppmで臭気は明瞭であるが中毒を予知するには十分である。10～20ppmでは上部気管粘膜に対しわずかに刺激する程度。100ppm以上になると急激に危険な状態になる。

4. 他の分析方法

化学発光法，紫外線吸収法

5. 用途及び発生場所

燃焼排ガス，硝酸製造原料，硝化剤，漂白剤，シリコンの酸化膜形成用

6. 関係法令

大気法，高圧法(可燃性，毒性)，車両法(高圧ガス)
IMDGコード・クラス2

7. 検知管の適用

